
大川水系大川河川改修事業の事業評価について

大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する
主な意見と回答について（府民意見募集結果）

大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

【図書縦覧】

➤ 意見募集期間: 令和3年11月5日(金)から令和3年12月6日(月)まで

縦覧図書

- 第2回 河川整備審議会資料(R3.11.1)
 - ・河川改修事業の再評価調書
 - ・大川水系大川河川改修事業の事業評価について



岸和田土木事務所



岬町役場

縦覧場所

- 以下の5箇所
 - ・大阪府府政情報センター(大阪府庁本館5階)
 - ・大阪府都市整備部河川室(大阪府庁別館4階)
 - ・大阪府岸和田土木事務所
 - ・大阪府岸和田土木事務所 尾崎出張所
 - ・岬町役場 土木下水道課



大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

【幅広い意見募集】

- 意見募集期間: 令和3年11月5日(金)から令和3年12月6日(月)まで
- 府民の皆様から幅広くご意見を募集するため、ホームページ掲載に加え、「大阪府公式Twitter」からも意見募集の案内を広報。

【ホームページ掲載】

大阪府(河川室)

大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

大阪府では、建設事業の効率性及び実施過程の透明性の向上を図ることを目的として、建設事業の実施や継続の可否を判断する建設事業評価を実施しています。このうち、河川事業・ダム事業において一定の要件を満たす事前評価及び再評価にあたっては、学識経験者等で構成される「大阪府河川整備審議会」の意見を聴き、その意見を尊重して対応方針を決定します。同審議会においては、透明性の一層の向上のため、このたび、大川水系大川河川改修事業の事業評価について、府民の皆様のご意見を募集します。なお、ご意見については、下記要領に従い提出をお願いします。

対象事業名
大川水系大川の河川改修事業について

1. 募集対象項目

大川水系大川河川改修事業の事業評価

[大川水系大川河川改修事業の再評価調査 \[Wordファイル/55KB\]](#)

[大川水系大川河川改修事業の再評価調査 \[PDFファイル/367KB\]](#)

[大川水系大川河川改修事業の事業評価について \[PDFファイル/7.72MB\]](#)

2. 募集期間

令和3年11月5日金曜日 9時00分 から 令和3年12月6日月曜日 24時00分
(募集期間内に必着のこと。)

関係町(岬町)

大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見の募集について

いいね! ツイート 更新日: 2021年11月12日

大阪府では、大川水系大川河川改修事業の事業評価について、府民の皆様のご意見を募集しています。詳細については、府のホームページでご覧いただけます。
[\[府民意見の募集についてはこちら\(大阪府のホームページ\)\]](#)

上記に関するお問い合わせ先
岸和田土木事務所尾崎出張所

お知らせ

- 岬町防災危機管理サイト掲載のご案内
- 大阪府下水道協会からのお知らせ
- 平成30年7月豪雨による通行止めのお知らせ
- 河川岬町海岸川沿道通行止め解除について(お知らせ)
- 大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見の募集について

「大阪府公式Twitter」からの意見募集の広報

← ツイート

もずやん@大阪府広報担当副知事
@osakaprefPR

能勢町を流れる田尻川と、岬町を流れる大川でも、安全な川にするための工事をしていってるで！どんな川にしたいか、みんなの貴重なご意見お待ちしております、やで！

○田尻川はこちら
pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...

○大川はこちら
pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...

#土木もずやん #インフラへの理解促進 #意見募集



いいね! 87件
※2021 12/7現在
※大阪府公式Twitterへのコメントは1通
(ただし、事業評価に関する意見は0通)

【流域町への働きかけ】

- 今回、流域町の岬町役場に対して本意見募集に関する積極的な働きかけを行い、地元住民から15通(19件)の縦覧意見を頂いた。

府民意見募集結果の概要

いただいたご意見の総数は、**22通**

項目	件数
1. 治水対策	5件※1
2. 事業進捗の見込み	18件※2
3. 河川管理	2件
4. その他	2件
【合計】	<u>27件</u> ※3

※1 5件のうち、1件は「公表を希望しない」と回答

※2 18件のうち、2件は「公表を希望しない」と回答

※3 意見書に複数意見が書かれたものをそれぞれ1件として算定

大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

1. 治水対策に関するもの

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

いただいたご意見(4件)	<p>①大雨時に河川から水が溢れることがしばしばあり、<u>災害にならないうちに河川改修を要望します。</u> ←岬町役場縦覧意見</p> <p>②南海橋周辺から上流にかけて、<u>時間雨量50ミリ程度の降雨で溢水の可能性がある</u>箇所があります。 平成21年、平成22年に発生した豪雨の際も溢水しました。 ←岬町役場縦覧意見</p> <p>③<u>河川改修工事の範囲で大丈夫なのかが</u>心配です。 ←岬町役場縦覧意見</p> <p>④何年か前の大雨で、深日ロータリーから南海橋付近(旧26号)が川のようになったので、すごく怖かったことを思い出します。今後このようなことがないように、<u>河川改修をお願いします。</u> ←岬町役場縦覧意見</p>
事業者の回答(案)	<p>【当面の治水目標および河川改修について】→意見①②③④</p> <ul style="list-style-type: none">➤ 大阪府では、「人命を守ることを最優先とする」ことを基本理念に、今後20～30年程度で目指すべき当面の治水目標を河川毎に設定し、総合的な減災対策に取り組んでいます。➤ 大川の河川改修については、時間雨量50ミリ程度(概ね10年に一度)の降雨による洪水に対して人家への浸水を防ぐことを当面の治水目標として、南海橋周辺、棟合(むなご)橋上流～下孝子地区、下河原橋周辺～中孝子地区において実施しています。

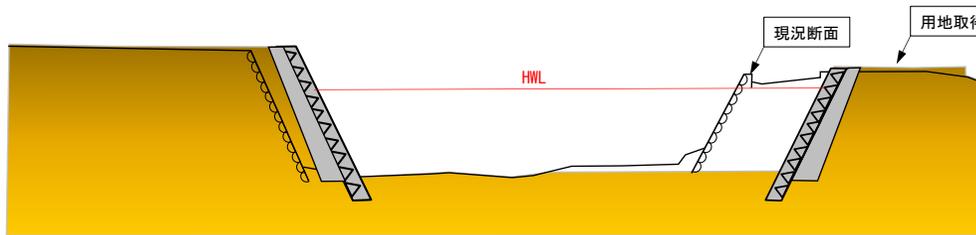
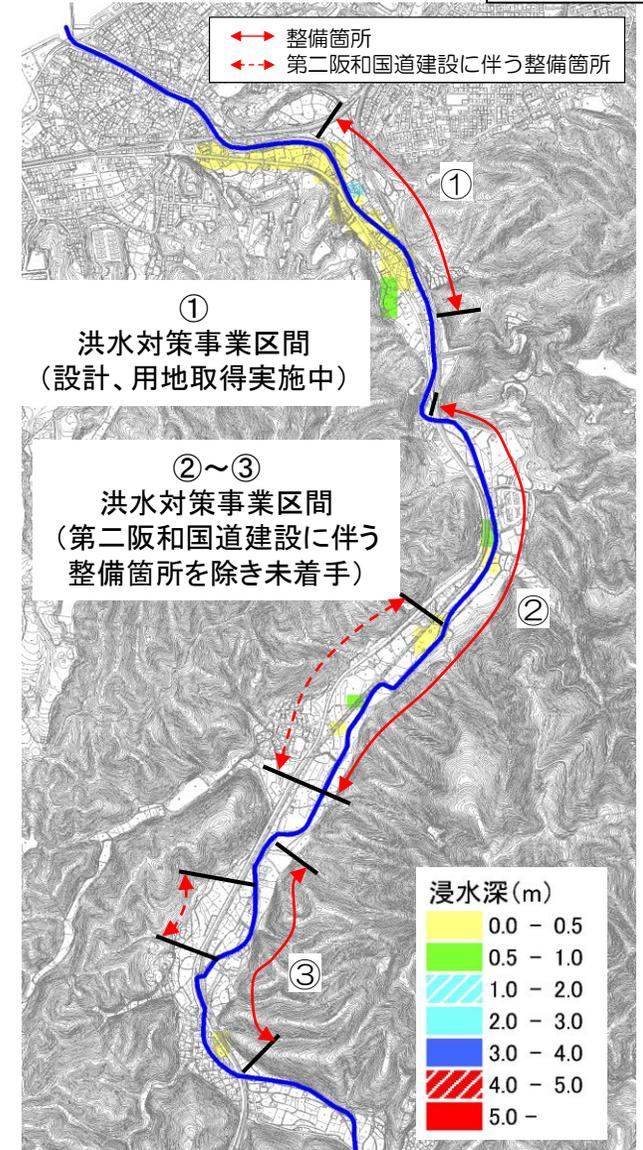
大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

【事業の実施区間】

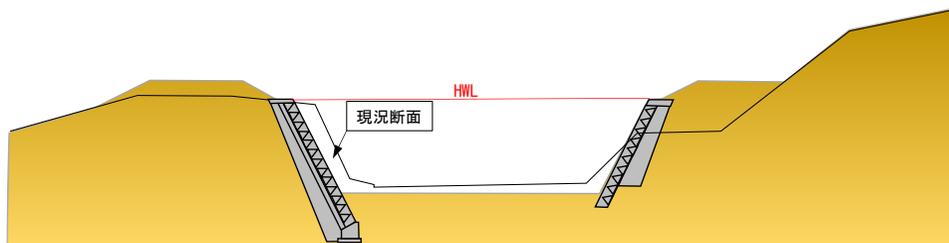
大川水系河川整備計画における主な事業内容

河川	整備対象区間	延長	整備内容
大川	①南海橋周辺 (1.05km～1.65km)	約530m	大川は、時間雨量50ミリ程度の降雨による洪水で床下浸水を防ぐことを当面の治水目標とし河川改修事業を実施し、治水安全度の向上を図ります。 流下能力が不足する区間において河道改修を実施していきます。 なお、これらの実施にあたっては、自然環境や河川景観に配慮し、第二阪和国道の建設とも調整しながら、地域住民の要望等を十分に踏まえて整備に努めます。
	② <small>むなご</small> 棟合橋上流～下孝子地区 (2.00km～3.70km)	約1,340m	
	③下河原橋周辺～中孝子地区 (4.00km～4.90km)	約700m	

令和3年度第2回
河川整備審議会
資料より抜粋



整備断面例 ①南海橋周辺（河口から1.4km付近）横断図



整備断面例 ②棟合橋上流～下孝子地区（河口から2.8km付近）横断図

整備対象区間平面図

大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

2. 事業進捗の見込みに関するもの 1/3

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

いただいたご意見
(16件)

- ①今年の夏、大雨により南海本線が止まり復旧までに時間が掛かった。河川の影響ではなかったかもしれないが、河川の決壊により、鉄道が長期に止まることになったら大変であるから、早期に河川改修を行い鉄道(インフラ)を守るべきと思う。早期完成を求む。
- ②3年前の7月の大雨でも溢れたし、今年の8月も溢れそうになったので、早く改修して欲しい。
- ③大川は数年前にも道路浸水が起こっているのので、一刻も早く工事して欲しい。
- ④過去の大雨では浸水がありましたし、今年も南海橋付近では水位が相当上がっていた時がありました。事業の完了年度はかなり先のようにですが、できるだけ早く河川改修を進めて欲しいです。
- ⑤近年、各地でも豪雨等による災害が頻発している。大川においても浸水被害が幾度となく起こっている状況であり、早期の事業完成が待たれる。用地売買交渉や工事の進捗に向けて、困難なことも多くあると思うが、早く安心して沿川に暮らせるようお願いします。
- ⑥地域住民の方も治水事業の進捗を望まれているとのことであるので、岬町役場とも協力して、早期の完成を目指して下さい。
- ⑦2~3年に1回、南海橋付近で川が溢れ、府道の深日ロータリーまで冠水するので、できるだけ早く改修をして欲しい。 ←岬町役場縦覧意見
- ⑧よく溢れていて怖いので、早く改修して欲しいです。よろしくお願いします。 ←岬町役場縦覧意見
- ⑨大雨や台風による水害を防止するために、大川の改修を早くして頂きたいです。
←岬町役場縦覧意見

大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

2. 事業進捗の見込みに関するもの 2/3

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

いただいたご意見
(16件)

- | |
|---|
| ⑩平成30年の大雨では、冠水被害があり、通行に大きな支障があったので、 <u>早期に事業完了する様</u> をお願いします。 ← <u>岬町役場縦覧意見</u> |
| ⑪異常気象によるゲリラ豪雨等が多発しており、今後も浸水被害が懸念されることから、住民の命を守る大切な事業として、 <u>大川河川改修事業の早期実現を強く要望致します。</u> ← <u>岬町役場縦覧意見</u> |
| ⑫早期の用地取得をするとともに、 <u>早期に工事完了させ</u> 、住民の安全を確保して欲しい。
← <u>岬町役場縦覧意見</u> |
| ⑬大雨が降ればよく大川が氾濫して旧26号線が水没し車でとても通行しにくいです。最悪通行止めになるため、 <u>早く河川を改修して欲しい</u> です。 ← <u>岬町役場縦覧意見</u> |
| ⑭ <u>早急に改修工事をして欲しい。</u> ← <u>岬町役場縦覧意見</u> |
| ⑮30年程前は、田畑の中を大川が流れ、住宅は点散している状況であった。洪水などは無縁の箇所と思われたが、平成に入りたびたび洪水が発生している。第二阪和国道の建設やソーラーシステム発電所、乱立などで山からの出水するスピードが増し、さらに洪水を起こしやすいと思います。なので、 <u>改修工事の早期着工を望みます。</u> ← <u>岬町役場縦覧意見</u> |
| ⑯令和元年度に河道掘削工事が実施済とは話を聞いていますが、台風や大雨(ゲリラ豪雨)により、大川の堤防を越えそうになっているので、今後も <u>河川の浚渫や河川改修工事の早期着手</u> をお願いします。 ← <u>岬町役場縦覧意見</u> |

2. 事業進捗の見込みに関するもの 3/3

いただいたご意見に対する
事業者の回答(案)

【早期完成に向けた整備について】→意見①から⑯

- 大川では、時間雨量50ミリ程度の降雨による洪水に対して人家への浸水を防ぐことを当面の治水目標として河川改修事業を実施しています。
- 現在、南海橋周辺(1.05km～1.65km)の事業区間の設計・用地取得を実施しています。
- 大川水系河川整備計画(H27年1月策定)及び大阪府都市整備中期計画(R3年3月)に位置付けて事業を進めており、令和2年度末で、事業の進捗率は5%です。現在、用地取得に着手しておりその進捗率は16%となっております。今後も、大阪府の限られた予算の中においても早期に当面の治水目標が達成できるよう、新技術の活用によりコスト縮減を図るなど、事業の進捗に努めます。

大川水系大川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

【事業の進捗状況】

令和3年度第2回
河川整備審議会
資料より抜粋

▶ 南海橋周辺の改修にあたっては、詳細設計が完了し、工事の着手に向け用地取得を実施中である。



3. 河川管理に関するもの

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

いただいたご意見 (2件)	<p>①改修されることは良いことだと思う。また、管理道路もできるようなので、<u>維持管理</u>をしてもらいやすくなる。</p> <p>②近年大雨が多発しており、下流部においてもかなりの水量が発生している状況であるが、河川内には草だけでなく、樹木などもある状況であり、流水に影響があると思われるため、<u>改修工事部分だけでなく、下流部も含め、除草・樹木撤去等の実施</u>をして欲しい。 ←岬町役場縦覧意見</p>
いただいたご意見に対する 事業者の回答(案)	<p>【河川の維持管理について】→意見①②</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 河川の維持管理は、災害の発生の防止、河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持及び河川環境の整備と保全の観点から、河川の有する治水・利水・環境などの多面的機能を十分に発揮させるよう適切に行います。 ➤ 河道内の樹木等について、例えば、流水を著しく阻害する場合、堆積土砂と合わせて取り除くなどの様々な対策を行っています。 ➤ また、河川堤防は府民の生命と財産を洪水から守る極めて重要な防災施設であることから、除草については国が示す点検要領に基づき、毎年1回梅雨明け以降に、区間を設定して実施しています。 ➤ 今後も、河川巡視等による状態把握に基づき、適切な河川の維持管理に取り組んでいきます。

4. その他

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

<p>いただいたご意見 (2件)</p>	<p>①大雨時、通行止めになると困る。 ←岬町役場縦覧意見</p> <p>②評価調書について1つ1つの項目はありますが、全体的評価が書かれていないようなので、全体的評価を書いて欲しい。B/Cを使った評価についてももう少しわかりやすく、どういう評価になっているのかを府民が納得・理解できるように表示して欲しい。説明して欲しい。</p>
<p>いただいたご意見に対する 事業者の回答(案)</p>	<p>【大雨時の通行規制について】→意見①</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 大阪府では、台風などの異常気象時において土砂災害等が発生する恐れがある箇所を含む区間について、通行規制を行う降雨量の基準を作成し、異常気象時通行規制区間として指定しています。 ➤ 大川と並行する一般府道和歌山阪南線については、深日観測所において290ミリ以上の連続雨量を観測した場合に、通行止めを実施しています。 ➤ また、道路冠水を防止するためにも、早期に当面の治水目標を達成できるよう河川事業の進捗に努めます。 <p>【事業評価の資料について】→意見②</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 今回の大川の事業再評価においては、「大阪府建設事業実施要綱」に従い事業継続の妥当性に関する対応方針(案)について、外部評価者からなる大阪府河川整備審議会にて、ご審議いただいています。 ➤ 今後も、河川整備に係る建設事業評価について、大阪府HP等を通じて広く皆様へご理解いただけるよう、他事業の事例も参考に、資料作成や周知について工夫していきます。

対応方針(案)

事業の必要性等

- 現時点で再度、大川の費用対効果を算出したところ、B/Cは3.0であり、事業実施の妥当性を有する投資効果が確認できる。
- また、高齢化の進展並びに気候変動など新たに社会情勢が変化する中においても、自然災害に対する安全・安心の確保に向けた事業の必要性が高まっていること、地域からも治水事業の進捗を望まれていることから、本事業の必要性に変わりはない。

事業の進捗の見込み

- 大川水系河川整備計画（H27年1月策定）及び大阪府都市整備中期計画（R3年3月）に位置付けて事業を進めており、令和2年度末で、事業の進捗率は5%である。現在、用地取得に着手しており進捗率も16%となっているなど着実に成果を上げており、早期完成を目指し、引き続き事業を継続することが妥当である。

コスト縮減や代替案等の可能性

- 河川整備計画に基づく整備を予定しているが、残土の工事間流用等による更なるコスト縮減やより効率的な対策等について引き続き検討を行う。



事業の継続